

令和5年度施策評価について

(1) 趣 旨

第6次羽生市総合振興計画後期基本計画を検証し着実な実現を図るため、その進行管理として「施策評価」を実施しました。

(2) 対 象

第6次羽生市総合振興計画後期基本計画に位置付けている42施策

(3) 基準日

令和6年3月31日

(4) 実施概要

- ①「後期基本計画（令和5年度～令和9年度）に位置付けている目標指標」に関する達成状況の評価しました。
- ②「令和5年度の取り組み」を評価しました。
- ③「課題解決に向けた取り組みと改善策（令和6年度～令和7年度）」について、第6次羽生市総合振興計画後期基本計画に基づき検証しました。

(5) 「4 後期基本計画（令和5年度～令和9年度）に位置付けている目標指標」の評価結果

評価	全116 項目中	内 容
		(実績値/目標値) × 100 (%)
S	41	100%を超える
A	48	90%以上 100%以下
B	13	75%以上 90%未満
C	14	75%未満
D	0	当該指標の関連事業等が中止 又は数値の計測が不能

(6) 「5 令和5年度の取り組みと評価」の評価結果

評価	全163 項目中	内 容
S	1	・目標指標達成に向け、新たな取組を実施し、実績に結びついた。 ・課題解決に向け創意・工夫し、成果に結びついた。 ・従来と異なる方法を採用し、経費削減に繋がった。
A	110	・従来と同様の取組であったが、予定通りの実績となった。 ・実施には至らなかったが、課題解決に向け新たな取組を検討した。 ・常に経費削減を意識して取り組んだ。
B	52	・従来と同様の取組をしたが、予定した実績には結びつかなかった。 ・新たな取組や創意・工夫を検討するまでには至らなかった。 ・経費削減はできなかった。
C	0	・予定した活動ができず、実績には結びつかなかった。 ・課題を意識した取り組みができなかった。 ・無駄な経費が発生した。
D	0	・当該事業が未実施（中止・延期等）となった。

(7) 参考資料

前期基本計画初年度（平成30年度）と後期基本計画初年度（令和5年度）の比較

① 目標指標

前期基本計画初年度（平成30年度）

評価	全125 項目中	割合
S	44	35.2%
A	56	44.8%
B	12	9.6%
C	11	8.8%
D	2	1.6%

後期基本計画初年度（令和5年度）

評価	全116 項目中	割合	増減率 (平成30年度比)
S	41	35.3%	+0.1%
A	48	41.4%	-3.4%
B	13	11.2%	+1.6%
C	14	12.1%	+3.3%
D	0	0.0%	-1.6%

② 主な取り組み

前期基本計画初年度（平成30年度）

評価	全161 項目中	割合
S	10	6.2%
A	110	68.4%
B	37	23.0%
C	2	1.2%
D	2	1.2%

後期基本計画初年度（令和5年度）

評価	全163 項目中	割合	増減率 (平成30年度比)
S	1	0.6%	-5.6%
A	110	67.5%	-0.9%
B	52	31.9%	+8.9%
C	0	0.0%	-1.2%
D	0	0.0%	-1.2%